

報道関係者各位

2017年5月29日

株式会社クロエ

製薬企業向け「患者インサイトセミナー」(参加無料)を6月20日(火)京橋にて開催
～ 「Patient-Centric」に欠かせない「ペイシェントジャーニー」の実例を紹介～

株式会社クロエ(本社 東京都豊島区 代表取締役 安藤 昌)は、楽天リサーチ株式会社(本社 東京都世田谷区 代表取締役社長 田村 篤司)と共同で、2017年6月20日(火)に製薬企業に向けた「患者インサイトセミナー」を無料開催いたします。

近年、海外を中心に製薬業界において患者中心・患者志向といった「Patient-Centric」や患者さんに焦点を当てた医薬品開発を意味する「Patient Focused Drug Development」、患者さんが新薬の直接評価をする「Patient Reported Outcome」など患者さんを中心に据えた取り組みが進んでいます。

その一方で、患者さんの行動や意識データをどう読み解き、どのようにコミュニケーションシナリオを設計すればよいのか分からないという声も多く聞かれます。

本セミナーでは、複雑化している患者さんの行動/インサイトを捉え、マーケティングの成果を改善する為に役立つ本質的な考え方である「ペイシェントジャーニー※」の実例を紹介します。

※ペイシェントジャーニー(Patient Journey): 患者さんが疾患や症状を認識して、最終的に病院での受診や服薬など、治療するまでの患者さんの「行動」、「思考」、「感情」などのプロセスを表したものです。急性期の診療から回復期、慢性期の地域での生活を含み、「病気を抱えた人」として医療機関や地域社会で生きるプロセスを表す言葉として使っています。

■開催概要

開催日 2017年6月20日(火) 14:00～17:00 (受付開始 13:30)

会場 オフィス東京
東京都中央区京橋1丁目6番8号

参加者数 60名 (参加無料)
※定員に達した場合は、抽選とさせていただきます。
※弊社及びスピーカー企業と同様のサービスを提供されている企業の関係者は、参加をお断りさせていただきます。

お申込み <https://www.croee.com/seminar/170620-2>

(■プログラム概要は次頁)

■プログラム概要

●Customer Journey に見える消費者（患者）インサイト

スピーカー：三木 康夫（楽天リサーチ株式会社 顧問）

●女性系疾患（子宮筋腫）における Patient Decision Journey

スピーカー：鈴木 夕子（楽天リサーチ株式会社 リサーチャー）

●子宮内膜症疾患における治験広告の事例

スピーカー：金野 佳樹（株式会社クロエ マーケティング・サービス準備室 室長 | プロデューサー）

●パネルディスカッション~製薬企業のサプライチェーンにおける患者インサイトの活用~

モデレーター：植村 史明（楽天リサーチ株式会社 リサーチ統括部 部長）

パネリスト：

古川 隆（株式会社アーベーツェー 代表取締役 コンサルティング エグゼクティブ）

杉本 徹（株式会社クロエ マーケティング・サービス準備室 副室長 | プロデューサー）

■クロエについて

日本の治験にかかるスピードを向上すべく、被験者の募集に特化した形でビジネスをスタート。日本の新薬開発は、改善傾向にあるもののドラッグラグという言葉に象徴されるように欧米に比べ、長期化・高コスト体質であり、その原因の一つに被験者不足があります。この課題に対し、募集計画の策定から治験終了後の被験者へのフォローに至るまで、治験のあらゆるフェーズにおいて被験者リクルートメントを行い、年間1万例を超える症例登録を支援しています。詳しくは、<https://www.croee.com/>をご覧ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社クロエ 広報啓発室：野村

URL：www.croee.com/ TEL：03-5953-2108 Mail：pressroom@croee.com